



## 北信州の冬の風物詩「よしず張り作業」を 下高井農林高校と長野県が協働で実施します

本格的な冬の訪れを前に、下高井農林高等学校（横澤毅昌校長）と長野県北信建設事務所（丸山 進 所長）では、中央橋で歩行者などを寒風から守る「よしず張り作業」を協働で実施します。

- 1 日 時 令和元年11月13日 水曜日 14時00分頃から約1時間
- 2 場 所 一般国道403号 飯山市中央橋
- 3 参加者 下高井農林高校グリーンデザイン科2年生 22名  
長野県北信建設事務所職員 10名  
合計32名(予定)
- 4 内 容 たて・よこが1.8m×1.8mの「よしず」約100枚を、中央橋の歩道に設置します。  
下高井農林高校生の皆さんと協働で実施します。  
下高井農林高校では、作業を通じて、授業で習得したロープワークなど造園技術の実践と地域貢献活動に取り組むことを目的としています。
- 5 その他 当日、取材をご希望の報道機関の皆様は、中央橋右岸側にお集まりください。  
駐車場については別添位置図を参照してください。



平成30年 よしず張り作業の様子

— 確かな暮らしが営まれる美しい信州 —  
学びと自治の力で拓く新時代

しあわせ信州創造プラン2.0(長野県総合5か年計画)推進中



〔長野県は「SDGs未来都市」です〕

SDGs(持続可能な開発目標)は、美しく、誰もが安心して暮らし続けられる社会をめざし、世界みんなで取り組む目標です

北信建設事務所飯山事務所維持管理課維持係  
(所長)小林敏昭 (担当)佐々木利典  
電話: 0269-62-4111 (代表)  
FAX: 0269-62-4179  
E-mail: hokuken-iiyama@pref.nagano.lg.jp